



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2019 **10** No.52

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

- 平成30年度決算の状況を審査 ……2～3P
- 第3回定例会(平成31年度補正予算等) ……4～5P
- きいてみました～区長会との意見交換会～ ……5P
- 町政を問う!～第3回定例会一般質問～ ……6～10P

- 所管事務調査報告・議員のひと言コーナー ……11P
- 美郷町の元気づけと／編集後記 ……12P

議会だよりはホームページからでもご覧になれます。



なかのこし公園をしっかりと守っていきます。

なかのこし 花公園



松田龍磨さん・松田鈴美さん・山田秀子さん・甲斐一子さん・関本弥生さん
(南郷地区)

後世に残す建物を建てる事が我々の誇りです。



林田茂夫さん・岡田秀典さん・梅田尚登さん
(北郷地区)

とっても
おいしいよ



沖田康之さん・戸高孝敏さん
沖田美貴江さん・戸高玉子さん
(北郷地区)

甘いミニトマト
食べてみらんね

永年にわたり少女バレー、中学校バレー部の指導をしています。この度南学園バレー部が12年ぶりに県大会出場します。



金丸文彦さん
(南郷地区)

北郷出身ですが、沖縄のイベントに出演しております。



宇和田大二郎さん
(北郷地区)

権現太鼓、箱わな鳥獣対策に頑張ってます。



森川知子さん
(西郷地区)

00万円減少 今後の交付税の動向を注視

令和元年第3回定例会が、9月5日から19日までの15日間、開催されました。

幼児教育無償化に伴う幼稚園条例の改正議案のほか、消費税増税に伴う使用料徴収条例の改正など、報告5件、議案18件が上程されました。また、平成30年度決算の認定議案8件も審議しました。

決算審査

平成30年度決算

収入未済額^(注1)の減少 職員の努力を評価 事業のP(計画)D(実行)C(評価)A(改善)を望む

(注1) 収入未済額…当該年度の歳入の予定額のうち、期日までに納入されなかった額。

平成30年度の主な事業

- 電気・情報通信格差是正事業…7,396万円
(携帯電話不通地区解消)
- ふるさと応援寄附事業(歳入)4,338万円
(歳出)2,338万円
- ジビエ解体処理施設設置事業 3,535万円
- 町道整備事業……………3億9,078万円

- 各種検診事業
1,501万円

- 中山間地域等直接支払
交付金事業(41集落)
8,730万円



がん検診のようす



現地調査(うなま保育所)



現地調査(旧北郷小跡地 テニスコート)

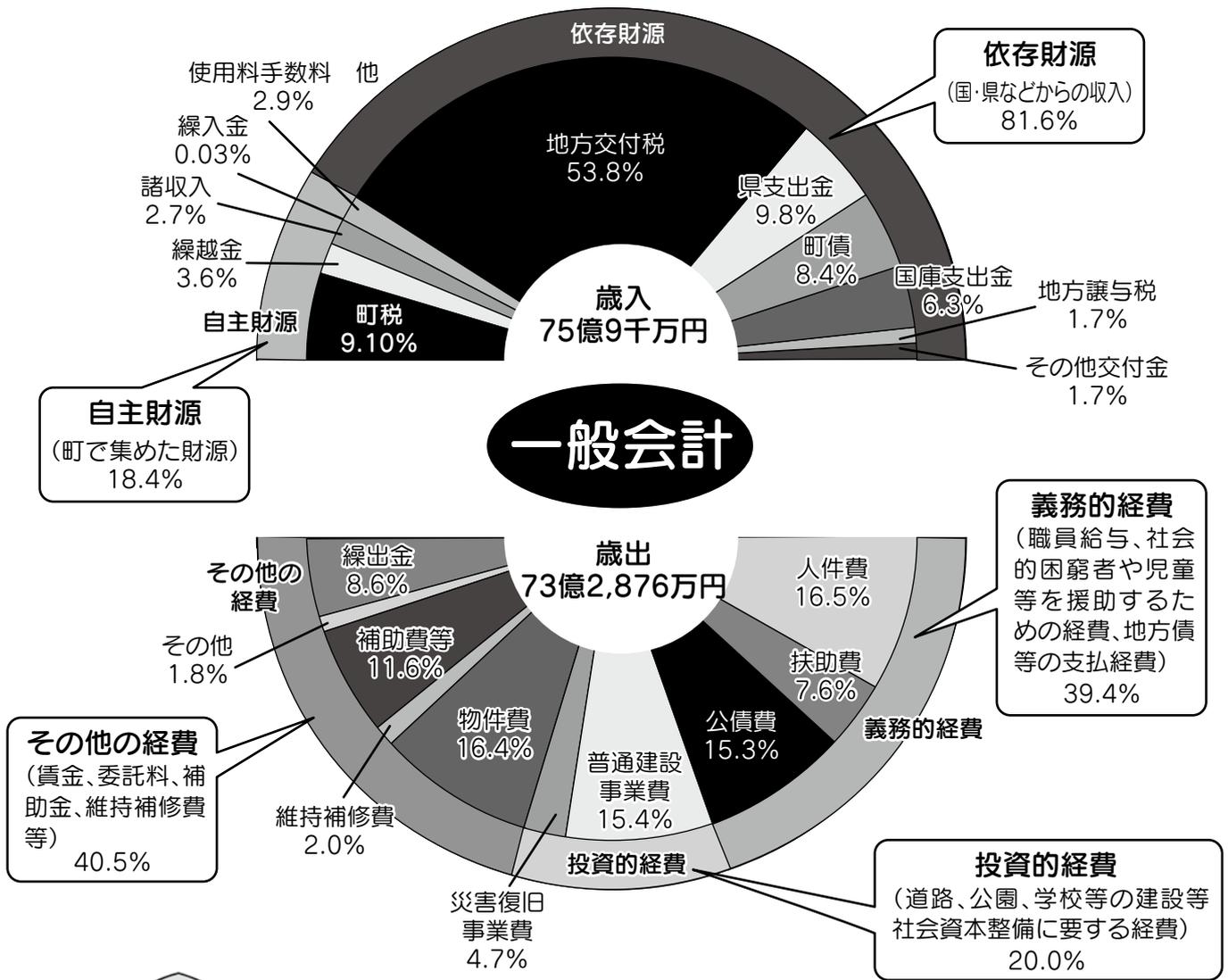
平成30年度一般会計、特別会計、病院事業会計の歳出決算総額は109億7,788万円となり、平成29年度と比較して11億6,801万円の減額となりました。

ポイント!

- 一般会計歳入においては、前年度比較で10億3,737万円の減額。
主な要因は国からの交付税や庁舎整備基金等の繰入金が減った事による。
- 投資的経費(道路・橋りょう、公園、学校、公営住宅の建設等社会資本整備に要する経費)は庁舎完成や移住・定住促進施設の完成等により減少。
- 起債(借入金)は平成26年度のピーク時に比べ6億6,489万円減となり、減少傾向。
- 収入未済額は、前年度に引き続き減少。

付記事項

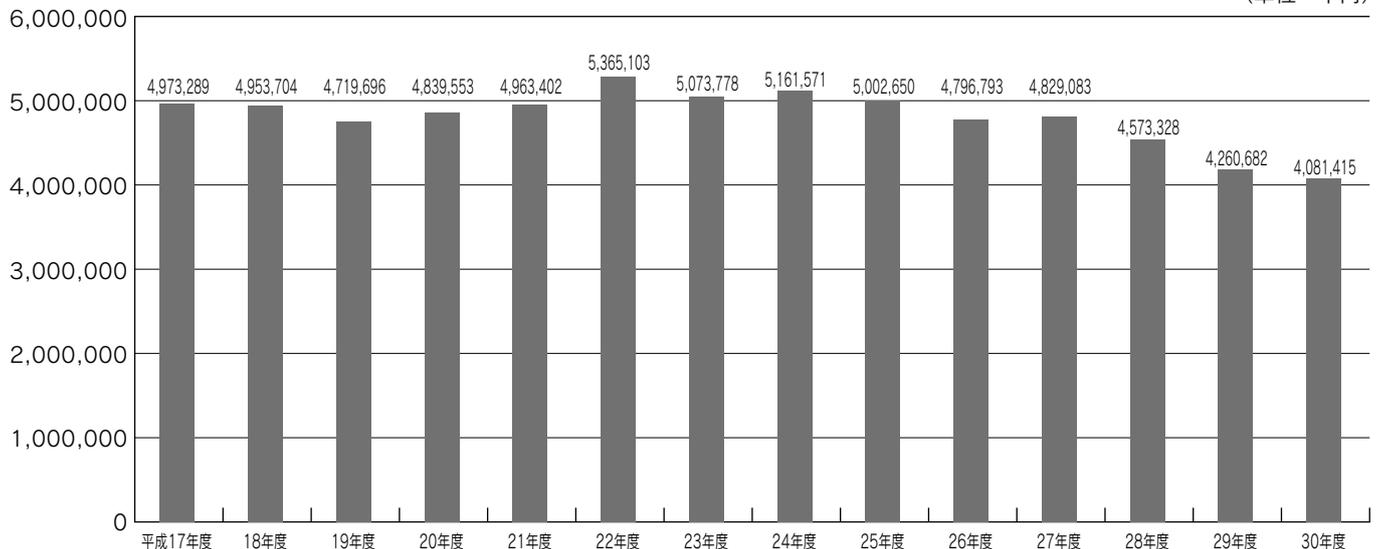
1. 収入未済額については、平成29年度決算と比較すると11,910千円の削減が行われたことは職員の努力の成果であり、その努力については敬意を表したい。しかしながら、依然として73,052千円もの収入未済額があることから、公平公正な徴収を更にお願ひしたい。
2. 事業のP(計画)D(実行)C(評価)A(改善)を一つのサイクルとして次の事業に活かすことを望む。



地方交付税は今後も更に減少していくことが予想されます。

地方交付税の推移

(単位：千円)



第3回定例会 補正予算議案

神門へき地保育所 調理場改修で給食提供へ

◎神門へき地保育所 弁当持参から給食提供へ

神門へき地保育所は、現在は給食調理室が狭く、又、老朽化しており、3歳以上は弁当持参となっています。今回の改修により、全園児への給食の提供が可能になり、保護者の負担軽減が期待できます。

質疑では、工事期間や工事中の安全管理について質問があり、保護者への十分な説明と安全管理に努めるよう求めました。

●保育所調理場改修工事 1,238万円

◎企業版ふるさと納税で観光客誘致事業

昨年度開催された「西の正倉院みさと文学賞」の入賞作品を今回はラジオドラマ化するにあたり、企業版ふるさと納税を活用。また、美郷町の金柑、ゆず、くろもじ、ひのき等を活かしたオリジナルアロマ「千年の香」（仮称）開発に263万円の委託費が計上されました。

●第1回文学賞入賞作品ラジオドラマ制作 150万円

●アロマ「千年の香」プロジェクト 263万円等

第3回定例会 条例議案等

町の債権に関する条例 賛成多数で可決

◎議案第16号「美郷町債権管理条例」

この条例は3月の定例会で上程されましたが、継続審議として9月定例会まで担当課への聞き取り調査や、議員間討議を重ねてきました。

町の債権に関する条例制定で、要点と賛否一覧は以下の通りです。

要点

- ・督促をしてもなお、履行されないときは強制執行等（担保の処分や保証人に対する履行請求、訴訟手続きなど）の措置をとらなければならない。
- ・町は債務者が生活保護の状態にある時、破産した時など、債権や損害賠償を放棄することができる。その場合、議会に報告しなければならない。

反対【主な反対討論の内容】

この条例の必要性は十分に分かるが、町長の裁量で債権放棄できるので、債権放棄の決定は債権放棄審議会を設置すべき。

賛成【主な賛成討論の内容】

本来、債権放棄に関しては議会の議決を経るべきではあるが、公平公正な費用負担を考え法的措置がとれる体制整備が急務である。

賛否一覧 ○賛成 ●反対

議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
氏名	山本 文男	中嶋 奈良雄	山田 恭一郎	川村 義幸	川村 嘉彦	黒田 仁志	富井 裕瑞	森田 久寛	園田 義彦	那須 富重
賛否	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○

※甲斐秀徳議員は議長であるため表決には加わりません。

総務厚生常任委員会付記事項

本条例の運用については慎重に行うこと。また、執行するときは第11条（その他の債権の放棄）はなおさらのこと、第7条（強制執行等）及び第9条（徴収停止）についても報告すること。なお、口頭による付記として、本条例に関する規則については、将来不当な執行がなされないよう十分な協議の上、しっかりとした規則の制定を求める。

◎議案第51号「美郷町景観条例」

町、町民、事業者が連携・協働し、良好な景観を保全、形成、継承していくことを目的とした条例で、主な内容は以下の通りです。全会一致で可決されました。

- ・景観計画の策定
- ・景観形成重点地区（景観計画において特に景観の形成を図る必要があると認められる区域）で100㎡以上の土地の開墾や土砂の採取、木竹伐採等は届出が必要

◎発委第4号「国土強靱化対策の推進を求める意見書」

文教産業常任委員会の発委により提出され、全会一致で可決されました。災害の未然防止と災害発生後の迅速な対応のため、今後も更に国土強靱化対策が進むよう県下全域で国に求める事としています。

1. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策推進の予算の総額確保
2. 3か年緊急対策後も継続して対策を推進すること
3. 長寿命化計画に基づく修繕や更新等の長期安定的な予算確保
4. 地方整備局、河川国道事務所・出張所の人員体制の維持・充実



※議決結果はホームページからもご覧になれます。

聞いてみました ～区長会との意見交換会～



8月22日、区長会と議員とで「役場の機構再編について」意見交換を行いました。

当日は機構再編の他、人口減少などについても意見を交わし、貴重なご意見をいただきました。

ありがとうございました。

◎意見交換会で出された主な意見

- ・今のところは特に支障は無く、少ない人数でよくやっていると聞く。
- ・地域課長の判断でやってもらいたい。そうした方が地域の特色が出て良いのでは。
- ・要望を出しても本所に届かないのか届いても実施が遅い。
- ・田舎の役場の良さを消さないようにやって欲しい。

【区長】逆に、議会でどういった議論がなされたのか。

【議員】人口減、職員定年、財政問題、すべてを考慮した結果だったと思う。一番心配しているのは住民サービスの低下。5か月経ち、いくぶん落ち着いたようだ。不具合は修正していくということだったので、それで賛成した。

【区長】人口減少についてどのように考えているのか。

【議員】子ども達が帰ってきやすい、農林業の振興が必要。

【議員】町も6次産業化、農事法人化を模索している。これだという決め手がないのが現状だ。

【区長】仕事は栗・梨・きんかん・トマト・梅などがあり、NPO法人として人材派遣会社を作ったらいいのでは。

【区長】診療所問題について総合戦略に逆行しない医療体制にして欲しい。

【議員】もちろん、議会もできるだけ、現状維持を求めていく。ただ、これは議会の決定事項ではないので賛成反対はできないが、医師確保も町長と一緒に努力している。

町政を問う

一般質問

令和元年第3回定例会の一般質問は、9月6日、9日の2日間の日程で行われ、9名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。)



水素燃料電池 (注①) 工場の現状について

山本 県内でこの燃料電池を購入した自治体の数を伺う。

町長 町が7台購入しただけで、他の自治体の購入はない。

山本 水素を使った工場の上に住宅を造るのだから、旧黒木小の改修は計画の段階で安全には十分な検証が必要だったのではないかと。しっかりと計画を練っておれば、2,730万かけて旧明和繊維工場にもう一つ工場を造る必要はなかったのではないかと伺う。

町長 結果的に言えば、そういうことになると思う。真摯に受け止める。

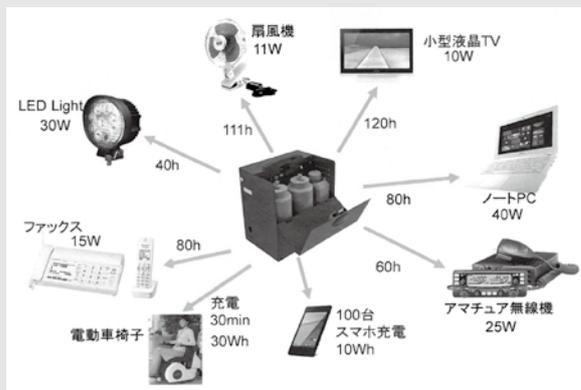
山本 販売促進を担当していた企業が、この事業から手を引いたという話だ。4者協定はどうなるのか伺う。

町長 取引に関連している2社と連携して販売を継続しており、4者協定が不問になっているということではない。

注①水素燃料電池…水素の化学エネルギーから電力を取り出す電池のこと。



山本 文男 議員



ポータブル水素燃料電池の用途

議会を見にこんね!

次の定例会は、**12月6日(金)開会**予定です。

議会傍聴アンケートより (抜粋)

- ・来て良かった。和やかな面もあって良かったです。(60代女性)
- ・積極的に問題に取り組み、自身で勉強調査をもっと深く研究して欲しい。(70代女性)
- ・どの議員さんもそれぞれの地域のことを考えておられる熱心さを感じ、今回も出席して良かったと思います。住民の高齢化、空き家対策もみんなで考えていただきたい。(60代女性)
- ・議員さん達も、もっとつっこんで欲しい。(60代女性)

入場するには簡単な受付票を記入するだけ!
どなたでも傍聴できます。出入りは自由です。
ご都合の付く時間にお越し下さい。
議場は段差もなく、車いすの方も傍聴できます。



行政サービスの平準化対策について

山 田 不平等税制を解消するために、令和6年度までに地籍調査・登記・課税環境を完了すると述べられた。今後、美郷町は職員と予算が少なくなっていく中で、予定の令和6年までに実現可能なのか。

町 長 西郷の峰千本地域の地籍調査を完了して、令和6年度までに実測課税ができる環境にする。南郷地域も着々と事業を進めている。7年度には町全域実測課税にする計画だ。

山 田 美郷町内出来るだけ住みやすい環境づくりに向けて、全域コミュニティバスの運行がなされている。運行状況に、地域間格差が大きいのでは。

町 長 美郷町全体でとらえ総合的に見直し、回数よりも利便性に重点を置き、病院問題を含めて検討する。

山 田 今後の美郷町の病院体制の再編が検討されている。南郷地域と北郷地域とで今後の医療体制において、対応に違いがあるようだが。

総院長 来年度から定着医師が2人になる。地域医療を守るため、プラス3人の医師の確保に努め、5人態勢で西郷病院を中核として医療環境を確保できるよう努力している。

山 田 美郷町には伝統と歴史に基づいた祭の師走祭、御田祭、宇納間地蔵大祭がある。百済の里春祭り、百済の里いだごろ祭、御田祭前夜祭イベント、宇納間地蔵夏祭りのステージイベントとしての祭もある。補助金に地域間で差があるようだ。宇納間地蔵大祭での交通安全対策費に対する経費はお寺檀家持ちでは、平等感が損なわれるものと思うが。

町 長 事実を精査する。

山 田 地域間の行政サービスの格差が生じないように、利害関係の無い人選による委員会を設立して、議論してはいかがか。

町 長 区長会や明日を考える美郷の会などに提案して、検証して方向性を見出したい。



山田恭一郎 議員



中嶋奈良雄 議員

救急搬送対策について

中 嶋 救急体制の整った町と言われているが、北郷地域住民の中には不安を感じるとの声聞く。

病院に行くまで応急手当をすることで、助かる命があると思う。そのためにも、北郷地域にも救急車を24時間体制で配備する必要があると思うが考えを伺う。

町 長 西郷、北郷地区については、役場開庁時には西郷からの出動、役場閉庁時には北郷から出動体制としている。

平成30年度の実績を分析すると北郷地区の役場閉庁時の現場出動が極めて高い状況がある。また、現在の人員体制及び財政負担などを考慮すると、現体制が適正であると考えている。しかし、現状の体制を継続的に検証しながら、柔軟に体制を見直していきたいと考えている。

中 嶋 今後も北郷には夜間・休日だけ配置するという体制でやっていくのか。住民は本当に不安を感じている。町長の考えを伺いたい。

町 長 夜間とか土日に西郷の救急車は北郷の詰所に置いている。1台は搬送用として西郷に置いてあり、西郷と北郷はある程度カバーできる。この状況が非常に不具合だということであれば、配備の考え方を変えていくということになると思う。

水素燃料電池の進捗状況と今後の対応策について

中 嶋 水素燃料電池誘致企業については、美郷町の活性化のため、特に若者の就労場所として期待しているが、4社協定を結んだにも係わらず販売促進に関して進捗状況が目に見えない。

美郷町がトップセールスをして国内外にアピールしても良いのではないかと伺う。

町 長 町の責務は果たしているが、今後は販売促進に努める必要がある。県の水素エネルギー利活用促進モデル事業も利用していきたい。議員の皆さんもPRをお願いしたい。

町の診療所に於ける医療体制について

園 田 来年4月より南郷診療所では入院無床化の方針が示され、又、土日、年末年始の医療が出来なくなるという事で二重のショックを受けている。

無床化になっても医師の確保が出来れば再び有床化にする事は可能であるということであるが、土日・年末年始の派遣は一度縁が切れると 再び派遣は出来ないであろうということの様である。

美郷町は地域医療を守る条例の制定や救急救命体制などを全国に先駆けて整えている事などもアピールしながら 将来の医療も含めて 医師確保の為 あらゆる要望などを行なっていく事が重要であると思われるが。

町 長 美郷町は医療体制に どれだけのものを持っているかなどもアピールしながら 医師確保の為色々模索しながら県医療業務課、大学病院や民間の病院、又地元出身の医師などあらゆる方面へ議会と一緒に要望していきたい。公設民営という部分でも ホームページなどにアップすることなども考えたい。



園田 義彦 議員



那須 富重 議員

医師確保について

那 須 日向市の東郷病院も医師不足によって無床化しており、医師はますます争奪的な傾向にある中、本町も時限が来年3月までと時間が無い。計画的に要望活動を展開して行く必要があると考えるが如何か。

町 長 残された期間のタイムテーブルを作り、なんとでも3名の派遣医師を確保し、定着医を含め5名体制を確立したうえで令和2年度に次を目指す、これしかないと考えている。

那 須 要望活動には町内の団体や有志にも同行して頂き、医師を必要とする町民の生の声を聞いてもらうことも必要ではと考えるが如何か。

町 長 町民の代表にも参加して頂き、議会と一緒に全町的な陳情を行うことも必要である。

保健師の配置について

那 須 南郷、西郷には常勤の保健師が居ない。診察を終えた後の相談、幼児の健康相談など、診療所、保育所があるところには常勤の保健師が必要との声があるが如何か。

町 長 担当者に携帯電話を持たせて、直接連絡が取れる体制をとる予定である。

旧神門小学校の体育館について

那 須 旧神門小学校の体育館は耐震基準を満たしていないが改修が出来れば進出を検討している業者がある。今後どのようにするのか伺う。

町 長 耐震基準を満たしていないので解体も考えているが、南郷地区で検討委員会を立ち上げて検討して頂くことを考えている。利用を希望する業者がいれば話は聞くが、周辺環境を考慮する必要がある。

観光振興について

那 須 美郷町の観光の広報活動をもっと積極的に進める必要があると考えるが如何か。

町 長 今年5月に今年度の重点施策であるSNSによる道路交通情報を含むイベント、観光情報発信を始めている。

那 須 宮崎空港イベントスペースは強いインパクトがあると思う。美郷町の観光PRを行うには如何か。

町 長 空港はステンドグラスも出来ており、インパクトがある良い場所と考える。空港活用も頑張っていきたい。

山林火災の対策について

森 田 山林火災の消火活動に出動する団員の安全確保のため、団員に対する指導研修等について伺う。

町 長 多様化する災害において消防団が適切に対応する為には、その知識、指導の向上が不可欠である。本町としても、消防学校などが開催する安全確保を中心とした「分団指揮課程」「現場指揮課程」、「公務災害を未然に防止する為の研修」に消防団員を積極的に受講させ団員の安全確保の為に備えている。

森 田 団員が減少する中で日頃より周回できる作業道の開設や除草などの対策をしておくべきではないか伺う。

町 長 周回できる道がある方が良いとは理解できるが、費用対効果も考える必要がある。山林火災になると機動力が無いので、自衛隊に要請する方法が鎮火も早く、団員の安全を確保できる。



森田 久寛 議員

農業次世代人材投資事業 (注①) について

森 田 新規就農者を支援する国の青年給付金について、本町の給付状況について伺う。

町 長 今年度、農林水産省が新規就農者を支援する「農業次世代人材投資事業」の予算を減額したことで全国の自治体でも異論が相次いでいるのが現状だ。本町としては、町単独事業「美郷町新規就農給付金事業」で対応するので、心配ない。

森 田 給付を受けた就農者の現況について伺う。

町 長 事業開始以来、国の事業に6名、又、町単独事業にて給付した実績は8名。給付対象者の就農者は国が8年間、町が6年間の就農状況報告を義務づけている。結果、適切な報告書を提出してもらっている。

(注①) 農業次世代人材投資資金(経営型)…次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農前の研修を後押しする資金及び就農直後の経営確立を支援する資金を交付。



富井 裕瑞 議員

公聴会について

富 井 農業委員との意見交換会の中で、聞き取りをした耕作放棄地の現状課題と対応について伺う。

①農地中間管理機構について

町 長 遊休農地が、荒廃しない様に、中山間地等直接支払制度にかかる集落協定を推奨していく。

富 井 ②農業法人化の取り組みについて。

町 長 JAファームと共同で、設立検討中である。

富 井 ③機械導入補助事業について

町 長 更新年数の短縮の検討を指示している。

スーパー公務員について

富 井 本町も研修会を開催し、6次産業化の取り組みを見せている。全国的にも成功事例があるが、そのような自治体には、中心的にリードしている職員がいる。育成体制について伺う。

町 長 研修会等に参加をし、スキルアップをはかる。

美郷町トンネル開通について

富 井 8月末に、祝賀会も行われ合併来の悲願が漸く一つ解消された。このトンネルの開通により道路の選択路線も広がり、町道小川吐・尾沢橋線と町道小黒木・山口原線の整備も急がれるが、改良工事について伺う。

町 長 町道小川吐・尾沢橋線は、前向きに整備する。町道小黒木・山口原線は、見通しの悪い曲線部3ヶ所の整備を計画している。

田代小学校廃校後の利用について

川 村 138年の歴史ある田代小学校が後、2年足らずで廃校となる。廃校後の活用について伺う。

町 長 町としては未だ検討には至っていないが、今後、教育委員会と共に検討委員会をひらいて、利用方法を考えて行きたい。用途にもよるが、補強をして利用できるのであれば、木造校舎という部分を生かし、壊すことなく、校舎を使っていけるような施設をみんなと考えてつくり上げたい。

教育長 新しい学校についても学校経営の中に田代小の伝統を活かせるようにしたい。又、土・日の子どもの預かりの場として利便性のある場所だと思う。



川村 義幸 議員



黒田 仁志 議員

本町の災害時対応と IT 利活用について

黒 田 災害時の情報伝達について町長の考えを伺いたい。

町 長 SNS などを含めあらゆる機器を利用し、入ってきた情報の精査をして正しい情報を流すようにしていきたいし外部リンク網も活用しながら発信していきたい。

黒 田 もっとホームページを活用した災害情報の発信をすべきだと思うがいかがか。

町 長 観光 PR 等で利活用している。皆さんスマートフォンを持っている。当然今後そういった面の利活用も考えていくべきだと思う。

本町の教育と IT の利活用について

黒 田 本町の教育の現状と、今後の方向性について、IT の利活用を含め伺いたい。

①本町小中学生のスマホ・携帯の保有率は？

教育長 昨年度時点で小学生が20%中学生が41%自分のものを保有している。利用内容は、動画視聴、ゲームでの利用がほとんどである。

黒 田 ② SNS の問題を含め情報教育はどのようになされているか。

教育長 パソコンを含めたインターネットの利用時のルールやマナーなどを、NTT等の企業や警察の協力を得て保護者も一緒に聞く機会などを設けている。

黒 田 ③様々な改革方針が出され、先生方の心労がとても大きくなっていると思う。心身ともにケア体制が必要と思うが。

教育長 年1度の健康診断を行っているほか、精神的なものに関してはアンケートなどを取りチェックしている。ICカードタイムレコーダを利用して在校時間等をチェックし校長にも指示している。

黒 田 ④人間力のアップ何が重要と思うか。

教育長 道徳が教科化された。感性を育てていくことだと思う。先生方にも人間力を高める努力を求める。コミュニティスクールに取り組んでいく必要がある。

黒 田 ⑤人づくりに金を惜しむな、もっと予算確保を。

町 長 個性ある特色ある美郷町の教育を目指し、国の宝、地域の宝として育てていくために配慮しながら頑張っていく。

ジビエ解体加工施設の稼働状況や地域課の業務について調査実施

～総務厚生常任委員会所管事務調査～

1. 調査日 令和元年8月21日(水)
2. 調査場所 南郷地域課・北郷地域課
議会委員会室(聞き取り調査)

ポイント!



- ・地域課：本所との情報共有や災害時の対応。
- ・水道事業：西郷峰地区の供給状況。
- ・健康づくり事業：県内トップの高齢化率で医療費は高い。

地域課：窓口対応等の事務はスムーズ。火災対応の職員が2名ずつ配置され、大いに評価できる。
水道事業：安定的な供給に努めている。
健康づくり事業：生涯現役を目指し事業を積極的に展開。介護予防等に管理栄養士の指導が重要。



～文教産業常任委員会所管事務調査～

1. 調査日 令和元年6月24日(月)
2. 調査場所 国道388号赤木工区
ジビエ解体加工施設
入田(南郷地区)町営住宅 ほか

ポイント!



- ・赤木工区：本年5月に舗装工事完了。
- ・ジビエ解体加工施設：稼働状況をチェック。
- ・入田公営住宅：屋根、外壁改修工事が完成。

赤木工区：8年を要し待望の完成であった。今後の活用が期待される。
ジビエ解体加工施設：6月末日までに16頭が入荷。今後の安定的な確保と販路拡大に期待。
入田公営住宅：改修によって、より快適な入居施設となっている。

議員のひと言コーナー

感謝…

園田義彦 議員



三男の嫁が出産間近になっていたある日、連絡があり家内は取り急ぎ宮崎へ。

2、3日分の総菜は準備してあったが、その後が大変。二男の嫁がおかずは差し入れてくれるが自分でもと思い台所へ。

準備する、作る、片付ける、洗う、これだけでも大変。今までは家内が当たり前のようにやってきたが、これからは考えないといけなかな？

でも、あまり上手になってもなあ。

西郷図書館 馴染みの書架

山本文男 議員



立ち寄った西郷図書館。「酒場」というタイトルに魅せられ、柄になく本を借りるようになりました。

「日本の名随筆全100巻」昭和前半の風物が色濃く描かれています。

「酒場」、「酒」、「酔」、「肴」、「味」、「香」、「客」、「艶」、「装」、「蕎麦」。

選んだ本によって私「山本」の人物像がおほろに浮かび上がってくると思います。

南郷、北郷の図書館にも足を運びます。静かな空間で本を手取る時間、悪くないですね。

江藤大臣 おかえりなさい

那須富重 議員



江藤農林水産大臣が誕生しました。おめでとうございます。

さて、安心できる住環境を維持する為には医療事業の充実は欠かせませんが、地方の医療の現場は未だに医師不足に悩まされ続けています。

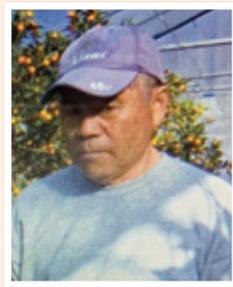
美郷町も医師確保の問題に対処していかなければなりません、時間がありません。

執行部、議会の努力は勿論、町民の皆さんにも医師確保の情報提供に御協力頂きますようお願い致します。

美郷町の元氣びと

地域から美郷町の問題に向かっていく

多くの役職をこなしてかつ、梨、きんかんの栽培しているバイタリティのある甲斐治好さんにインタビューをしました。



甲斐治好さん。
(株)栗処さいごう取締役
西郷梨生産組合長
完熟きんかん組合長も務めている。

―農業普及活動について

農業振興活動に長年携わりましたが、取り組んでくれた皆さんが頑張ってくれたので今があると思っています。

梨の栽培は未収益期間が長かった事、紋羽病による枯死で止む無く栽培を休止した事、完熟きんかんでは実が成らず木ぶとりし収入が無かった事などがありました。このような事があっても常に努力をして頂いた生産者には感謝しています。

栗では生産者の手取り価格を引き上げようと加工施設を建設しましたが、初年度は5トン製造したものの全く売れませんでした。翌年は7トン製造し在庫が12トンとなり、販売先確保のため県外に出ました。どうにか販売先確保してそれからは順調に販売量を伸

ばしていき、現在40トン前後を製造販売しております。

―六次産業をどのようにしたら良いと考えますか。

一つの例として、栗加工所が平成11年に設立し現在に至っています。これにより栗の手取り単価は引き上げられ、安心して栽培が出来ます。今あるものにこだわらず検討する必要があると考えます。美郷独自の特色ある商品を作り出してほしい。

―担い手問題を

どの様に考えますか。

中山間地域の土地利用型の農業が困難な地域では、生き生きと働く高齢者や地域の方々を担い手としてとらえればいいのではないのでしょうか。そのチャンスを見逃さないようにする。年金プラス月3万円の所得でもいいじゃないですか。体制を作りましょうよ。

―これからの

農業についての考えは。

土地利用型の農業は里山でできる作物、集約的な施設型農業と畜産に絞られると思います。施設の10年リース契約方式は出来ないか。年齢にこだわらず定年退職者のI・J・Uターナーの誘致・募集をし、合わせて空き家対策等も

含めて取り組んではどうだろうか。ただし、進める上では土地基盤整備や施設の設置は画期的な支援が必要だと思います。

高齢者の皆さんが地域を大事にし生きがいと誇りを持てる魅力ある農業にするために楽しく努力できる体制整備を望みます。

―活力ある町であるために町又は議会に対してのコメントをお願いします。

若者が帰ってくるような環境、移住者が来るような環境作りを進めてもらいたい。

地域の高齢者がいかに楽しく過ごせるか、又、地域の活性化を図るにはどうしたらいいかと考える姿は勉強させられます。今後も元気で頑張ってください。

(取材 甲斐 秀徳)



編集後記

元号が令和元年になり、初めての秋となりました。梅雨前からの長雨や、相次ぐ台風で、農作物への影響が心配されているようです。9月より始まったタブレット議会もようやく軌道にのってまわりました。

国道388号は赤木工区も完成し、また、松瀬工区については新規着手が決定しています。議会では、美郷町の発展に資する様々な議案の議決をいたしました。

しかし、地域医療問題など、まだまだ解決すべき問題があります。

定例会の一般質問では多数の傍聴をいただき、皆様が議会に大きな興味と期待を持っていただいていることを体感しております。

これからも、ご意見をいただければ幸いです。

中嶋奈良雄

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……園田 義彦
副部長……中嶋奈良雄
委員……山本 文男
黒田 仁志
那須 富重

オブザーバー

甲斐 秀徳

11月1日～12月27日まで、議会に対する意見箱を南郷支所、北郷支所、西郷庁舎に設置します。ご意見をお待ちしています！

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

※この議会日より1部 28.7円でできています。